地域政策特殊研究

担当者 加藤　司

開講時期 通年　　**単　位** 4

特殊研究は1～3年次の3年間を通して行われる演習科目です。

●講義の概要

研究テーマの決定、研究計画の作成、博士論文の作成などにおいて、クォリティの高い博士論文を完成するために指導が行われます。

●講義の到達目標

修士論文における問題意識ならびに残された問題点、課題を再確認した上で、博士論文のクォリティへ昇華することが目標です。そのために、関連する文献の収集と批判的検討を通じて自分の研究を位置づけ、オリジナリティを発揮出来るように、研究を深化させることが必要です。

●講義計画

１年次は研究テーマの決定、関連する先行研究の批判的検討を行います。同時に、2年次はフィールド調査などを通じて課題を明確するとともに、理論的フレームワークを精緻化していきます。こうしたプロセスを経て、3年次には質の高い博士論文を完成させることができるよう、指導します。

●成績評価基準と方法

①論文のオリジナリティ
②関連文献のレビュー
③実証ならびに論理展開の精緻さなどを総合的に評価する。

●テキスト又は参考文献

受講者の研究テーマに応じて、適宜指示する。

●受講上の留意点

問題意識を明確にするとともに、博士論文のクォリティを高めるためには、他の研究者との議論が不可欠である。積極的に議論に参加することが、求められる。